

## 1. 略歴

- 1985年 3月 九州大学文学部史学科朝鮮史学専攻卒業  
1987年 3月 九州大学大学院文学研究科（史学専攻）修士課程修了  
1989年 3月 九州大学大学院文学研究科（史学専攻）博士後期課程中途退学  
1989年 4月 九州大学文学部助手（～1992年 3月）  
1992年 4月 久留米大学文学部専任講師（～1995年 3月）  
1995年 4月 久留米大学文学部助教授（～1996年 3月）  
1996年 4月 九州大学文学部助教授（～2000年 3月）  
2000年 4月 九州大学大学院人文科学研究院助教授（～2002年 3月）  
2002年 4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授（～2007年 3月）  
2007年 4月 東京大学大学院人文社会系研究科准教授（現在に至る）

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

朝鮮中世・近世史

### b 研究課題

朝鮮王朝（李朝、1392-1910）時代の水運史や財政史・経済史などを中心に研究している。現在の主たる研究課題は、(1) 朝鮮前期漕運制研究、(2) 朝鮮中世・近世海事史研究、(3) 朝鮮中世・近世「水環境」研究、(4) 朝鮮後期財政史研究、(5) 朝鮮時代古文書研究などである。(1)の漕運制とは朝鮮時代における官営の税穀船運機構であり、朝鮮前期におけるその整備・変遷過程や運営実態等を明らかにする作業に取り組んでいる。(2)は(1)から派生したもので、朝鮮の前近代史を「海」とのかかわりで再構成するという問題意識から、済州島民の海難関係記録の分析を通じて彼らの海上活動の実態や異国への漂流・漂着をめぐる諸問題、朝鮮時代の海防体制や「水賊」などについて研究している。(3)は(2)をさらに発展させ、広く人と「水」とのかかわりを明らかにしようとするもので、当面は漢江という内陸河川を主たる対象として、水運だけでなく、渡船や漁撈、さらには治水・水利といった点も含めて「水環境」史の構築をめざしている。(4)は、朝鮮後期に施行された新税制である大同法について、その運用実態を地方財政との関連に注目しながら研究している。このほか、高麗から朝鮮への王朝交代期における社会的・経済的諸変動の歴史的意義をいかに理解するかという問題にも関心を抱いている。(5)は日本各地の諸機関に所蔵される朝鮮古文書の調査である。2012年度から2013年度にかけては、これらのうちとくに(1)(3)と(5)の課題を中心に研究を進めた。

### c 主要業績

#### (1) 著書

- (共著) 伊藤幸司編『寺内正毅ゆかりの図書館 桜園寺内文庫の研究』、勉誠出版、2013.3  
(共著) 六反田豊・森平雅彦・長森美信・石川亮太『漢江流域における「水環境」史関連史跡等踏査資料集（稿）』、科学研究費補助金(基盤研究(B))研究成果報告書、2013.3  
(共著) 森平雅彦編『中近世の朝鮮半島と海域交流』、勉誠出版、2013.5  
(単著) 六反田豊、『朝鮮王朝の国家と財政』、山川出版社、2013.7  
(共著) 濱田耕策編『古代東アジアの知識人 崔致遠の人と作品』、九州大学出版会、2013.12  
(共著) 高倉洋彰編『東アジア古文化論攷1』、中国書店、2014.3

#### (2) 論文

- 六反田豊「朝鮮前近代史研究と「海」—韓国学界の動向と「海洋史」を中心として」、『朝鮮史研究会論文集』51、53-78頁、2013.10  
ROKUTANDA YUTAKA 「The Historical Significance of the Uniform Land Tax Law and the Realities of Its Implementation」、『ACTA ASIATICA』106、pp.21-44、2014.2

#### (3) 書評

- 李廷喆『大同法、朝鮮最高の改革：民は食を以て天となす』歴史批評社（ソウル）、『韓国朝鮮の文化と社会』11、149-163頁、2012.10

#### (4) 学会発表

- (国内) 六反田豊「朝鮮前近代史研究と「海」」朝鮮史研究会第49回大会、早稲田大学戸山キャンパス、2012.10.20

(国内) 六反田豊「桜圃寺内文庫所在朝鮮古文書の概要と特徴」平成24年度九州史学会大会朝鮮学部会シンポジウム「日本伝存の朝鮮文化財をめぐる研究の現在位置」、九州大学箱崎文系キャンパス、2012.12.9

(国内) 六反田豊「朝鮮時代漢江の国家的水運機構と水運拠点」ミニ・シンポジウム「漢江を考える—朝鮮半島における「水環境」史構築をめざして」、東京大学本郷キャンパス、2013.2.2

(5) 監修

六反田豊『朝鮮王朝がわかる!』、成美堂出版、2013.5

### 3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

(非常勤講師) 国際基督教大学教養学部、「前近代朝鮮史」、2013.4～2013.6

(非常勤講師) 朝日カルチャーセンター・横浜教室、「朝鮮王朝の歴史」、2013.7～2014.1

(2) 学会

(国際) 韓国中世史学会、地域理事、2012.1～

(国内) 朝鮮学会、常任幹事、編輯委員、2012.4～

(国内) 韓国・朝鮮文化研究会、副会長、運営委員、2012.10～

(国内) 朝鮮史研究会、編集委員長、幹事、2012.10～

(3) 学外組織(学協会、省庁を除く) 委員・役員

(教育機関) 釜山大学校民族文化研究所、「韓国民族文化」編集委員、2012.3～

(その他) 財団法人東洋文庫、研究員(客員)、2012.4～2014.3

(その他) NHK 教育テレビ「高校講座世界史」、講師、2012.4～2014.3

(教育機関) ソウル大学校奎章閣韓国学研究院、訪問研究員、2012.7～2012.9